

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社むつみ		
事業所名	デイサービスセンター西目	利用者数	30
介護サービスの種類	通所介護	職員数 (常勤換算)	25 (6.9)
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ファーストケア・・・1月21日 導入予定 iPad Wi-Fi モデル・・・2台 R4年1月26日 導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名</p> <p>介護保険業務ソフト ファーストケア 高齢者住宅版・通所版</p> <p>相談員・・・基本情報、サービス計画書作成、実績管理、LIFE 介護員・・・ケア記録 看護師・・・バイタル、ケア記録 事務・・・請求業務</p> <p>使用頻度は事務員以外毎日使用。 事務に関しては、請求業務がメインの為、月末が主な使用となるが、定期的に確認の為に起動している。</p>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<p>・ケア記録等の紙媒体だったものをバイタル、食事、入浴、備考を記載する用紙1枚にまとめ、紙の消費を抑えた。</p> <p>・記録係を無くし、その分レクリエーションや介助に人員を割く事が出来るようになった。</p> <p>・リーダー業務の介護員は休憩時間に利用予定表を作成していた事もあったが、デジタル化後はきちんと休憩を取る事が出来るようになった。</p> <p>情報の共有、時間短縮については、まだソフトの扱いに慣れていない職員も多く、職員によって差が出ている為、回数をこなして慣れてもらう他、研修も行っていきたい。</p>		

<p>導入後の課題や次年度計画の確認等</p>	<p>iPad や介護ソフトの操作になかなか慣れる事の出来ない職員が数名いる為、地道に研修を行い操作に慣れてもらう。</p> <p>ソフト導入前は紙の使用を最終的に無くする事を考えていたが、朝のバイタル測定や排泄記録は一度に多くの対応が求められる為、困難と思われる。</p> <p>その為、今まで別々に記録していたバイタル測定、食事、入浴、水分記録を1枚の用紙にまとめ、落ち着いたときにソフトに入力する事になった。</p> <p>排泄に関しては記録の頻度も高く、ソフトに入力するのが難しい場合もあった為、こちらは継続して使用する予定。</p>
-------------------------	---

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社むつみ		
事業所名	あかり	利用者数	25
介護サービスの種類	通所介護	職員数 (常勤換算)	18 (4.3)
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ファーストケア…1月21日 導入予定 iPad Wi-Fi モデル…2台 R4年1月26日 導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名  介護保険業務ソフト ファーストケア 高齢者住宅版・通所版		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーレス化が体感でもわかる</li> <li>・まだ操作に慣れておらず、確認作業まで含めるとデジタルの方が記録に時間がかかっており、時間短縮の効果を感じられるところまで至っていない</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手書きに比べ記録が画一的で、利用者様の姿が記録から見えない。</li> <li>・データとしては見やすいが、記録の人間的な部分が薄い。</li> <li>・高齢の職員は拒否反応も強く、習得に時間を要す。</li> <li>・手書きとデジタルの併用ができるといい。</li> <li>・一時的に手書きメモし、まとめて入力の方が効率が良い業務もある。また、習得に時間がかかる職員ほど手書きメモが多い。そのため、手書きメモも記録としてスキャンして保存できれば、入力の手間が省</li> </ul>		

	<p>ける。また、ICTに苦手意識や拒否反応のある人でも働くことができ、人材確保につながる。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・都度のログインがわずらわしい</li></ul>
--	--

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	一般社団法人鶴岡地区医師会		
事業所名	ケアプランセンターふきのとう 【事業所番号：0670700913】	利用者数	220人
介護サービスの種類	指定居宅介護支援事業所	職員数 (常勤換算)	6.7人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	製品名：ワイズマン すぐろくケアマネ（ソフトウェア）一式 台数：2台 製品名：CanonTR153 モバイルプリンター（ポータブルキット含む） 台数：1台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入 リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名（ワイズマン すぐろくケアマネシステム） アセスメント・ケアプラン作成、モニタリング記録、給付管理、支援経過記録などの日々の業務で使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと（移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど）	事業所内でしかなかったシステムへの日々のデータ入力作業を、利用者への訪問時間までの間や次の訪問までの空いた時間に行うことができるようになった。また音声入力を使用することによって外出先や狭い車内でも短い時間で容易に入力が可能となり、訪問時にできてしまう隙間時間を有効に活用することができるようになった。 さらに訪問時には、利用者や利用者家族の様々な要望や変更による場で対応できるため、帰社後の変更作業や再度利用者との連絡を取り合う回数も軽減された。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	【導入後の課題】 ・情報の取り扱い、情報保護の研修が繰り返し必要 ・タブレット、モバイルシステムへの抵抗感をなくし、職員によって使用が偏ることがないように活用を促す。 【次年度計画の確認】 ○導入後（翌年）1年目 記録業務の時間が短縮されると共に再訪問を削減する。		

	<p>○2年目 記録業務の更なる改善が図られ、ケアマネジメントの質の向上に繋げる。</p> <p>○3年目 事務処理、ケアマネジメント業務の効率化が図られ、時間外業務が削減される。また、サービス向上と安定した事業所運営が図られる。</p>
--	---

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 友愛会		
事業所名	訪問介護サービスセンター南陽の里 【事業所番号：0671900405】	利用者数	18人
介護サービスの種類	訪問介護、総合事業（介護保険）	職員数 (常勤換算)	7.5
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	令和4年1月導入 ・介護ソフト（NDソフトほのぼのNEXTの一式）×新規2台分 ・ノートPC ×3台（保守費用の1年分） ・セキュリティソフト ×3 ・PC設定費用 ×3台 ・デスクトップ2台よりノートPC2台（新規1既存1）への（NDソフトほのぼのNEXT一式）ソフト移設費用 ・Wifiルーター ×1台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース（契約期間 年 月～ 年 月）		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名（ほのぼのNEXT） ・日々の業務実績入力 ・訪問介護計画書の作成 ・モニタリング作成		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと（移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど）	・朝の稼働から事業所へ30.40分の移動時間のところを実績入力等に当てることができ、そのため車両の燃料の削減になった。 ・データ入力等のために事業所に戻る時間が減り、一人当たりの訪問件数を3～4件増やすことができた。		

<p>導入後の課題や次年度計画の確認等</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 導入後の課題について 現在訪問介護サ責 2 名がモバイル機器の操作ができている。他の常勤の職員も操作を習熟させていきたい。</li><li>・ 次年度効果について 現時点での利用者 5 名増は、達成できた。残業数に関しては手書きのスケジュールの見直しに取り組みたい。</li></ul>
-------------------------	---



## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 友愛会		
事業所名	居宅介護支援事業所くろさわ 【事業所番号：0670102037】	利用者数	106.5件
介護サービスの種類	居宅介護支援	職員数 (常勤換算)	3
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	令和4年1月導入 ・ノート PC Lenovo ThinkPad E14 Gen2 ×3台 ・ノート PC 保守費用の1年分 ×3台分 ・デスクトップ3台よりノート PC 3台への (ND ソフトほのぼの一式) ソフト移設費用 ・セキュリティソフト ×3台分		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	ケアプラン作成関連業務、要介護認定調査関連業務、記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ほのぼの NEXT )  ・ケアプラン作成関連業務、要介護認定調査関連業務、毎日の記録業務、情報共有業務、請求業務等に使用している。 ・利用者宅で2回、PCへ認定調査結果を入力した。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・令和4年3月より、居宅介護支援費Ⅱ-iが算定可能となり、職員1名当たりの取り扱い件数が45件未満へ引きあげられた。(月遅れ分と予防支援分も含む)  ・認定調査に立会し、その場で認定調査をPCへ打ち込みし介護度の見込みを利用者へ情報提供でき、業務の効率化が図れた。		

導入後の課題や次年度計画  
の確認等

- ・環境によっては、テザリングが繋がりにくい。
- ・プリンターがないため、帳票の画面をお見せすることはできるものの、再度帳票を持参しなければならない状況なので、次年度はモバイルプリンターを導入したい。

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人尾花沢日社会福祉協議会		
事業所名	尾花沢市社会福祉協議会訪問介護事業所	利用者数	73
介護サービスの種類	訪問介護	職員数 (常勤換算)	7.5
導入し他製品名・機器名 導入時期及び台数	Care Palette Home 使用権パック 5 台分 令和4年1月24日		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (Care Palette Home/Nurse )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>常勤非常勤のヘルパー12名、ソフトがはいった仕事用の携帯を所有。各自が携帯で訪問予定を確認し訪問の記録を携帯に入力している。</li> <li>サービス担当責任者は、毎日訪問指示内容をソフトに入力し、ヘルパーは各自指示内容を確認して申し送りを記入している。</li> </ul>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定事業所加算の必須である指示、報告がスムーズになった。訪問したヘルパーも指示に対する報告に費やす時間が以前に比べて少なくなった。</li> <li>各自携帯で訪問予定を確認でき、訪問が抜けることがなくなった。</li> <li>リアルタイムで情報共有できるので、ご家族やケアマネージャーへの連絡、ヘルパー間の情報共有がスムーズになった。</li> <li>ヘルパー全員への連絡が1回で済むようになった。</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>自筆での記録から、携帯への入力になり読みやすくなったが、誤入力、変換ミスがみられる。</li> <li>訪問時に入力する箇所、急いで入力するために誤入力がみられるので、ヘルパー全員での研修が必要。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社 MSC		
事業所名	グループホーム燦燦	利用者数	18
介護サービスの種類	(介護予防) 地域密着型共同生活介護	職員数 (常勤換算)	14.7
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	介護ソフト・ケア記録+すごろくタブレット2台一式購入 令和4年2月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名( 介護ソフト・ケア記録 )  日々の利用者の介護記録の業務		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	ケア記録業務がタブレット入力になり、従来の手作業による記録より時間短縮・効率良く作業が出来、他のケアに時間を割くことが出来るようになり、より良い介護に繋がる。 タブレット間でリアルタイムに利用者の情報を共有することが出来、チームケアに役立っている。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	すごろくのケア記録を活用し、業務日報やヒヤリハット・事故報告書の作成を実現していく。 ワイズマンと情報を共有しながら進めていく。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社 MSC		
事業所名	デイサービス燦燦	利用者数	12
介護サービスの種類	地域密着型通所介護 介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス	職員数 (常勤換算)	5.8
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	介護ソフト・ケア記録+すごろくタブレット1台 令和4年2月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名( 介護ソフト・ケア記録 )  日々の利用者の介護記録の業務		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	ケア記録業務がタブレット入力になり、従来の手作業による記録より時間短縮・効率良く作業が出来、他のケアに時間を割くことが出来るようになり、より良い介護に繋がる。 タブレット間でリアルタイムに利用者の情報を共有することが出来、チームケアに役立っている。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	すごろくのケア記録を活用し、利用者家族への連絡帳、業務日報、ヒヤリハット・事故報告書、配車記録を実現していく。 ワイズマンと情報を共有しながら進めていきたい。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社 花はな		
事業所名	訪問介護ステーション 花はな	利用者数	32人
介護サービスの種類	訪問介護	職員数 (常勤換算)	6.5
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ND ソフトウェア Care Palette 令和4年1月導入 ドコモ d-tab compact 8台 令和3年12月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ND ソフトウェア ほのぼのNEXT、Care Palette) 使用頻度：毎日		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	介護記録の記入時間の短縮につながった。 請求業務の転記作業の削減や写真を利用した情報共有の円滑化に効果があった。 実績確認の押印作業の短縮、伝票類のファイリング時間の削減により、個別計画等利用者のための書類作成時間が増加した。		

導入後の課題や次年度  
計画の確認等

タブレットの操作方法に慣れていないため、記録に時間がかかることが課題である。また、次年度はタブレットの習熟度を上げて、より職員間での連携の向上を目指していきたい。

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社ケアサービスつきみ		
事業所名	多機能ねずがせき	利用者数	21名
介護サービスの種類	小規模多機能型居宅介護	職員数 (常勤換算)	10.7名
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	介護ソフト・ケア記録+すごろくタブレット1台 令和4年2月8日導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ワイズマン ASP システムケア記録オプション) 記録業務・情報共有業務(毎日使用)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	現在、導入したばかりで使いやすいようにレイアウト変更したり、定型文を作成したりする段階で、まだ効果を実感する段階には至っていないが、使い方を話し合うことにより職員間のコミュニケーションが促進され情報共有が円滑になっている。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	研修会の実施を重ね、全職員のICT技術の習熟を目指す。		



## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社ケアサービスつきみ		
事業所名	グループホームねずがせき	利用者数	18名
介護サービスの種類	認知症対応型共同生活介護	職員数 (常勤換算)	14.7名
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	介護ソフト・ケア記録+すごろくタブレット2台 令和4年2月8日導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ワイズマン ASP システムケア記録オプション ) 記録業務・情報共有業務(毎日使用)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	現在、導入したばかりで使いやすいようレイアウト変更をしたり、定型文を作成したりする準備段階で、まだ効果を実感する段階には至っていないが、若い年齢層の職員からは事務作業時間が大幅に減少したとの声が出始めている。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	研修会の実施を重ね、全職員のICT技術の習熟を目指す。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	有限会社青空介護サービス		
事業所名	青空つどいの家	利用者数	30
介護サービスの種類	(介護予防)通所介護	職員数 (常勤換算)	11.65
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和3年11月導入 ワイズマン 購入 一式購入 令和3年12月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名( ワイズマン ) 介護ソフトを利用し、ディサービスにおける利用者の日々の記録や業務整理を現在行っている。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	今まで全て手書きだったものが、ICTになることにより、職員間やケアマネ、生活相談員などの情報共有が統一になり、記録の抜けや漏れ、確認ミスなどが少なくなった。ただ、全体的に使い慣れていない為、なかなか軌道にのるまでには時間がかかりそうである。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	まずは、職員全体が、ソフトを使いこなせるまで時間を要する為、職員の指導や質疑応答にすぐに対応できるよう、部署内に窓口を設置し、対応する。今後のLIFEへの対応もなるべく早く行えるように準備をしていく。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	有限会社青空介護サービス		
事業所名	笑和感	利用者数	28
介護サービスの種類	(介護予防)通所介護	職員数 (常勤換算)	14.15
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和3年11月導入 ワイズマン 購入 一式購入 令和3年12月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名( ワイズマン ) 介護ソフトを利用し、ディサービスにおける利用者の日々の記録や業務整理を現在行っている。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	今まで全て手書きだったものが、ICTになることにより、職員間やケアマネ、生活相談員などの情報共有が統一になり、記録の抜けや漏れ、確認ミスなどが少なくなった。ただ、全体的に使い慣れていない為、なかなか軌道にのるまでには時間がかかりそうである。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	まずは、職員全体が、ソフトを使いこなせるまで時間を要する為、職員の指導や質疑応答にすぐに対応できるよう、部署内に窓口を設置し、対応する。今後のLIFEへの対応もなるべく早く行えるように準備をしていく。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会医療法人公徳会		
事業所名	グループホーム ぬくもりの家	利用者数	18
介護サービスの種類	認知症対応型共同生活介護	職員数 (常勤換算)	15
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほのぼの介護ソフト2台一式購入 令和4年3月導入</li> <li>・ケアレット2台購入 令和4年3月導入</li> <li>・ケアレット連動型 血圧計2台 検温計2台 SPO2機器2台購入 令和4年3月導入</li> </ul>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(ほのぼの介護ソフト)</p> <p>介護記録、ケアプラン作成、情報共有業務、請求業務等で日常的に使用する。</p>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<p>備品が納品になったばかりで、まだ本格的に導入には至っておらず、今のところ効果は得られていない。転記作業をなくし、タブレット活用する事で情報共有し、業務の効率化、記録業務軽減していければと思う。</p>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ全員がタブレット操作方法を習得する。</li> <li>・LIFEデータを提出し、フィードバックの活用により入居者のケアに反映させる。</li> <li>・記録作業の軽減、業務の効率化、情報の共有を図る。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社暁		
事業所名	ひかり居宅介護支援事業所 【事業所番号：0671200640】	利用者数	20
介護サービスの種類	居宅介護支援事業所	職員数 (常勤換算)	1
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和3年11月導入 タブレット 購入時期 12月24日 購入1台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	購入 (契約期間 令和3年12月24日) リース (契約期間 令和3年12月～ 4年10月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (「ケア樹」導入済み) 居宅介護支援事業所では、担当者会議、モニタリング訪問時にタブレットにて入力し、その場で書類を作成している		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	居宅介護支援事業所では、担当者会議、モニタリング訪問で会議内容をメモして、事業所に戻ってから書類を作成していたが、タブレットを導入したことにより、会議等で書類を作成することが出来るので、事業所に戻ってから書類を作成する時間が無くなった。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○2年目 間接業務 (移動・書類の記入など) 時間の短縮 ○3年目 事業所内 (職員間) の円滑な情報共有		

事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	


1 事業内容

事業者名	株式会社 暁		
事業所名	ディサービスひかり 【事業所番号：0671200624】	利用者数	18
介護サービスの種類	地域密着型通所介護	職員数 (常勤換算)	7.4
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和3年11月導入 タブレット 購入時期 12月中 購入1台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input type="checkbox"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月) <input type="checkbox"/> 購入(契約期間 令和3年12月24日) <input type="checkbox"/> リース(契約期間 令和3年12月～ 4年10月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(「ケア樹」導入済み) 施設内で、情報の確認の為に、日々の業務で使用している		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員にアンケートを実施し、業務の改善効率を調べたアンケート用紙は別紙</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<input type="checkbox"/> 2年目 間接業務(移動・書類の記入など)時間の短縮 <input type="checkbox"/> 3年目 事業所内(職員間)の円滑な情報共有		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人みのり福祉会 		
事業所名	特別養護老人ホームソラーナ 【事業所番号：0673000311】	利用者数	定員 80名
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	職員数 (常勤換算)	42.5人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	Wi-Fi 新設工事一式 (Wi-Fi 環境整備) ・アクセスポイント 26 台、ハブ 8 台、ルーター 1 台 ※製品名等詳細別紙「請求書」のとおり。 令和4年1月～2月 機器設定～配線・設置工事～最終確認		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ND ソフトウェア ほのぼの NEXT ) ・Wi-Fi 新設工事一式 (Wi-Fi 環境整備) を行った。 ・インカムの試行を計画。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・Wi-Fi 環境整備により、今後の介護機器導入や新しい面会方法導入、入居者のアクティビティへの活用などの可能性が広がった。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<b>【課題】</b> ・Wi-Fi 環境を基にした介護機器の開発は目覚ましいものがあるため、優先順位をつけ、より現状に合った介護機器を導入していく必要がある。 <b>【次年度計画等】</b> ・当初計画では、導入翌年(1年目)に介護記録システムの見直し、タブレット等導入の検討、新しい介護記録システムの導入(操作方法の習得など)を計画している。 ・状況に応じて、Wi-Fi 環境整備を活用した①新しい面会方法導入、②介護機器(例えば、見守り機器やナースコールなど)導入を検討・試行するなど、必要なものを見極める必要がある。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人社団 緑愛会		
事業所名	湖山ケアサービス高堂	利用者数	29
介護サービスの種類	小規模多機能型居宅介護	職員数 (常勤換算)	12
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ワイズマンすぐろく 一式購入 令和4年3月導入 タブレット (iPad) 4台 令和4年3月導入 ノートPC 1台 令和4年1月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ワイズマン ASP システム ) ・記録業務/毎日 ・請求業務/毎月		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・バイタル値の電子記録への入力により、複数の帳票への転記の必要がなく、記録業務の減に繋がる。 ・居室での介助後、直ぐのタブレット打ち込みによりステーションでの記録作業の必要がなく、移動時間の軽減も図れる		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<b>【課題】</b> ・職員の電子機器操作の習得 <b>【計画】</b> ・1年目：記録時間の短縮 ・2年目以降：ペーパーレスによるコストダウン ・LIFE 等への情報提供の効率化		



## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人社団 緑愛会		
事業所名	湖山ケアサービス山形	利用者数	29
介護サービスの種類	看護小規模多機能型居宅介護	職員数 (常勤換算)	12
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ワイズマンすぐろく 一式購入 令和4年3月導入 タブレット (iPad) 4台 令和4年3月導入 ノートPC 1台 令和4年1月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ワイズマン ASP システム ) ・記録業務/毎日 ・請求業務/毎月		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・バイタル値の電子記録への入力により、複数の帳票への転記の必要がなく、記録業務の減に繋がる。 ・居室での介助後、直ぐのタブレット打ち込みによりステーションでの記録作業の必要がなく、移動時間の軽減も図れる		
導入後の課題や次年度計画の確認等	【課題】 ・職員の電子機器操作の習得 【計画】 ・1年目：記録時間の短縮 ・2年目以降：ペーパーレスによるコストダウン ・LIFE 等への情報提供の効率化		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人社団 緑愛会		
事業所名	湖山ケアサービス米沢	利用者数	29
介護サービスの種類	看護小規模多機能型居宅介護	職員数 (常勤換算)	13
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ワイズマンすぐろく 一式購入 令和4年3月導入 タブレット (iPad) 4台 令和4年3月導入 ノートPC 1台 令和4年1月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ワイズマンASPシステム ) ・記録業務/毎日 ・請求業務/毎月		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・バイタル値の電子記録への入力により、複数の帳票への転記の必要がなく、記録業務の減に繋がる。 ・居室での介助後、直ぐのタブレット打ち込みによりステーションでの記録作業の必要がなく、移動時間の軽減も図れる		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<b>【課題】</b> ・職員の電子機器操作の習得 <b>【計画】</b> ・1年目：記録時間の短縮 ・2年目以降：ペーパーレスによるコストダウン ・LIFE 等への情報提供の効率化		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人社団 緑愛会		
事業所名	湖山病院ケアプランセンター	利用者数	
介護サービスの種類	居宅介護支援事業所	職員数 (常勤換算)	2.87
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ワイズマンすぐらく 一式購入 令和4年3月導入 タブレット (iPad) 3台 令和4年3月導入 ノートPC 1台 令和4年1月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ワイズマン ASP システム ) ・プラン作成関連、記録業務/毎日 ・請求業務/毎月		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・モニタリングの際の、入力作業の迅速化 ・記録作業をその場で出来る効率性 ・他職種への情報共有の円滑化		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<b>【課題】</b> ・職員の電子機器操作の習得 <b>【計画】</b> ・1年目：手書き作業から電子入力作業への移行による時間短縮 ・2年目以降：ペーパーレスによるコストダウン ・LIFE 等への情報提供の効率化		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人社団 緑愛会		
事業所名	グループホーム友結	利用者数	18
介護サービスの種類	認知症対応型共同生活介護	職員数 (常勤換算)	11.2
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ワイズマンすぐろく 一式購入 令和4年3月導入 タブレット (iPad) 5台 令和4年3月導入 ノートPC 1台 令和4年1月導入 (※対象外)		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ワイズマン ASP システム ) ・記録業務/毎日 ・請求業務/毎月		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・バイタル値の電子記録への入力により、複数の帳票への転記の必要がなく、記録業務の減に繋がる。 ・居室での介助後、直ぐのタブレット打ち込みによりステーションでの記録作業の必要がなく、移動時間の軽減も図れる		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<b>【課題】</b> ・職員の電子機器操作の習得 <b>【計画】</b> ・1年目：記録時間の短縮 ・2年目以降：ペーパーレスによるコストダウン ・LIFE 等への情報提供の効率化		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人社団 緑愛会		
事業所名	グループホーム香紅の里	利用者数	18
介護サービスの種類	認知症対応型共同生活介護	職員数 (常勤換算)	13
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ワイズマンすぐろく 一式購入 令和4年3月導入 タブレット (iPad) 5台 令和4年3月導入 ノートPC 1台 令和4年1月導入 (※対象外)		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ワイズマン ASP システム ) ・記録業務/毎日 ・請求業務/毎月		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・バイタル値の電子記録への入力により、複数の帳票への転記の必要がなく、記録業務の減に繋がる。 ・居室での介助後、直ぐのタブレット打ち込みによりステーションでの記録作業の必要がなく、移動時間の軽減も図れる		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<b>【課題】</b> ・職員の電子機器操作の習得 <b>【計画】</b> ・1年目：記録時間の短縮 ・2年目以降：ペーパーレスによるコストダウン ・LIFE等への情報提供の効率化		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人社団 緑愛会		
事業所名	介護老人保健施設 かがやきの丘 【事業所番号：0652680000】	利用者数	200名
介護サービスの種類	・介護老人保健施設 ・通所リハビリテーション	職員数 (常勤換算)	165.6名
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイズマン IDC 介護老人保健施設管理システム 5台</li> <li>                  IDC デイサービス管理システム 1台</li> <li>                  IDC 在宅ケアマネジメントシステム 1台</li> <li>                  IDC 受託業務オプション 1台</li> <li>                  IDC 施設ケアマネジメント支援システム 1台</li> <li>                  IDC 料金合算システム 1台</li> <li>                  ※令和4年1月導入</li> <li>・フォートラン 給食管理システム 1台</li> <li>                  栄養ケアマネジメントシステム 1台</li> <li>                  ※令和4年2月導入 (※フォートランシステムは対象外)</li> </ul>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(ワイズマン)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既に導入済みの介護ソフト「ワイズマン」を追加で導入し、現在は、請求業務及びLIFEへの情報提出を実施している。介護記録のデータ入力など毎日使用している。</li> <li>・既に導入済みの給食管理・栄養マネジメントソフト「フォートラン」を追加で導入し、記録、計画書作成、LIFEへの情報提出を毎日行っている。</li> </ul>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・請求や記録業務などが効率よく実施できるようになった。</li> <li>・特にLIFEへの情報提出について、データ連動により、打ち込み回数の減少やデータチェックの効率化が図られた。</li> </ul>		

<p>導入後の課題や次年度計画の確認等</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・新たな加算の算定に向けて、活用方法の検討が必要。</li><li>・今後、紙面ではなく介護記録の電子化を検討していく。</li></ul>
-------------------------	--

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人社団 緑愛会		
事業所名	居宅支援事業所 香紅の里	利用者数	18
介護サービスの種類	居宅介護支援事業所	職員数 (常勤換算)	2.87
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ワイズマンすぐろく 一式購入 令和4年3月導入 タブレット (iPad) 3台 令和4年3月導入 ノートPC 1台 令和4年1月導入 (※対象外)		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ワイズマン ASP システム ) ・プラン作成関連、記録業務/毎日 ・請求業務/毎月		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・モニタリングの際の、入力作業の迅速化 ・記録作業をその場で出来る効率性 ・他職種への情報共有の円滑化		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<b>【課題】</b> ・職員の電子機器操作の習得 <b>【計画】</b> ・1年目：手書き作業から電子入力作業への移行による時間短縮 ・2年目以降：ペーパーレスによるコストダウン ・LIFE 等への情報提供の効率化		



## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社べにばな福祉会		
事業所名	ヘルパーステーションのどか	利用者数	40
介護サービスの種類	訪問介護	職員数 (常勤換算)	10 (8.6)
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ほのぼのNEXTケア総合記録システム一式購入 iPadPro 2台 令和3年12月購入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ほのぼのNEXT) 現在、訪問介護のサービス記録は、職員の記入による記録を行っている。職員一人当たり50分程度での時間を要しております。ほのぼのソフトの導入を行い、日常の記録業務を電子入力することにより、記録業務の時間を軽減し、実運用はまだ行ってませんが、職員一人当たり35分程度まで軽減させたい目的があります。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	介護記録の電子入力を導入し、操作方法などの研修、効果の確認。利用者の情報の共有を効果的に行う。 カルテ記入の時間が削減され、その分、利用者との関わりの時間が増えたり、職員の有給休暇の取得しやすい環境を目標にする。 職員が利用者との関わりの時間が増えることで、きめ細かなサービスが提供でき、利用者の満足度も向上する。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	介護記録の電子入力を導入し、操作方法の習得し、記録に係る業務時間の短縮を図る。利用者の情報の共有を迅速且つ、効果的に行います。業務時間の削減を目指し、課題である職員の有給休暇の取得率向上を目指します。 利用者との関わりの時間を多く確保し、サービスの質向上と、利用者の満足度の向上を目指します。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社べにばな福祉会		
事業所名	デイサービス歩夢	利用者数	45
介護サービスの種類	訪問介護	職員数 (常勤換算)	16 (13)
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ほのぼのNEXTケア総合記録システム一式購入 iPadPro 3台 令和3年12月購入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ほのぼのNEXT) 現在、通所介護のサービス記録は、職員の記入による記録を行っている。職員一人当たり60分程度での時間を要しております。ほのぼのソフトの導入を行い、日常の記録業務を電子入力することにより、記録業務の時間を軽減し、実運用はまだ行ってませんが、職員一人当たり40分程度まで軽減させたい目的があります。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	介護記録の電子入力を導入し、操作方法などの研修、効果の確認。 利用者の情報の共有を効果的に行う。 カルテ記入の時間が削減され、その分、利用者との関わりの時間が増えたり、職員の有給休暇の取得しやすい環境を目標にする。 職員が利用者との関わりの時間が増えることで、きめ細かなサービスが提供でき、利用者の満足度も向上する。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	介護記録の電子入力を導入し、操作方法の習得し、記録に係る業務時間の短縮を図る。利用者の情報の共有を迅速且つ、効果的に行います。業務時間の削減を目指し、課題である職員の有給休暇の取得率向上を目指します。 利用者との関わりの時間を多く確保し、サービスの質向上と、利用者の満足度の向上を目指します。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 敬寿会		
事業所名	訪問看護リハビリステーション敬寿園 【事業所番号：0660190257】	利用者数	101名
介護サービスの種類	訪問看護	職員数 (実人数)	12名
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ほのぼの NEXT 一式購入4台、iPhone 3台、iPad 4台、モバイルPC 4台、セキュリティソフト 一式購入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入 リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ほのぼの NEXT・iBow) 利用者宅訪問時、毎回使用 訪問記録、予定表、各種計画書等の作成など。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	利用者宅での訪問記録ができることで、事務所に戻ってから記録するという手間が省け、時間を有効に活用することができている。書類の管理を電子化することで、書類が減少し、業務効率化が図れる。訪問先でも、利用者記録にアクセスできるため、体調の変化や前回の訪問状況など必要な情報をスムーズに取得でき、サービス提供に活かすことができている。		

導入後の課題や次年度計画  
の確認等

職員の習熟度により、得られる効果は異なると考えられる。効果の増大を図るために勉強会や研修等を行い、システムの理解度の水準を引き上げ、より業務・時間効率化を図っていきたい。

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 かたばみ会		
事業所名	特別養護老人ホームかたばみ荘	利用者数	80
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	職員数 (常勤換算)	46.7
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイズマン「すぐろくタブレット」 4ライセンス (4台)</li> <li>・ワイズマン介護老人福祉施設管理システム「ケア記録オプション」 1ライセンス (1キー)</li> </ul> <p style="text-align: right;">令和4年2月25日導入</p>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名【ワイズマン介護老人福祉施設管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイタルサイン、排泄、食事等実施後の実績及びケア記録を援助終了ごとに実施。</li> <li>・機能訓練指導員が各リハビリ終了後、その都度実施記録を入力。</li> </ul>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各利用者のバイタルサイン数値、食事・水分摂取の有無や量、排泄回数や量など、今まではメモ用紙に一度手書きでチェックしてから、デスクトップパソコンへ入力を行っていたが、タブレットへ直接入力しデータを共有するところで、記録業務の短縮ができた。</li> <li>・短縮された時間を利用して、利用者へ関わる機会を増やせた。</li> <li>・記録ソフトのライセンスキーが増えることで、職員の記録入力機会が増え、結果、業務の効率化が図れた。</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入直後でもあり、機器の操作方法に不安を持つ職員もいるため、マニュアル等を活用し、使用方法の周知を図っていく。</li> <li>・更なる業務の短縮を図り、利用者のサービス向上につなげていく。</li> <li>・タブレットならではの活用方法 (画像・動画の活用、インターネットを利用した余暇活動の充実等) を検討、実行していく。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 かたばみ会		
事業所名	ショートステイサービスかたばみ荘	利用者数	10
介護サービスの種類	短期入所生活介護	職員数 (常勤換算)	4.8
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	・ワイズマン「すぐろくタブレット」 1ライセンス (1台) 令和4年2月25日導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名【ワイズマン介護老人福祉施設管理システム】 ・バイタルサイン、排泄、食事等実施後の実績及びケア記録を援助終了ごとに実施。 ・入所、退所時の情報共有。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・各利用者のバイタルサイン数値、食事・水分摂取の有無や量、排泄回数や量など、今までは、メモ用紙に一度手書きでチェックしてから、デスクトップパソコンへ入力を行っていたが、タブレットへ直接入力しデータを共有することで、記録業務の短縮ができた。 ・短縮された時間を利用して、利用者へ関わる機会を増やせた。 ・入退所時の状況が、リアルタイムで職員間共有が可能となった。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	・導入直後でもあり、機器の操作方法に不安を持つ職員もいるため、マニュアル等を活用し、使用方法の周知を図っていく。 ・更なる業務の短縮を図り、利用者のサービス向上につなげていく。 ・タブレットならではの活用方法(画像・動画の活用、インターネットを利用した余暇活動の充実等)を検討、実行していく。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 かたばみ会		
事業所名	在宅介護支援センターかたばみ荘	利用者数	117
介護サービスの種類	居宅介護支援	職員数 (常勤換算)	3.4
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイズマン「すぐろくケアマネ」 1ライセンス (1台)</li> <li>・ポケットWiFi 装置 1台</li> </ul> <p style="text-align: right;">令和4年2月25日導入</p>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 【ワイズマン在宅ケアマネジメント支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットとポケットWiFiを訪問先に持参し、ケアプランやサービス提供内容等の変更をその都度行っている。</li> </ul>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント支援システムをタブレットとして、訪問先に持参し、状況によっては計画やサービス提供内容を、その場で変更し、利用者・家族との情報共有が可能となった。また、その変更内容や相談記録を施設に戻ってから改めて入力する必要がなくなり、業務時間の短縮も図れた。</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入直後でもあり、機器の操作方法に不安を持つ職員もいるため、マニュアル等を活用し、使用方法の周知を図っていく。</li> <li>・更なる業務の効率化を図り、利用者の円滑なケアマネジメントを行うことで、サービスの質の向上につなげていく。</li> <li>・タブレットならではの活用方法(画像・動画、アプリの活用、)を検討、実行していく。</li> <li>・速やかなサービス提供による利用者、家族の満足度等を調査する。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 かたばみ会		
事業所名	デイサービスセンターかたばみ荘	利用者数	18
介護サービスの種類	地域密着型通所介護	職員数 (常勤換算)	5
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	・ワイズマン「すぐろくタブレット」 1ライセンス (1台) 令和4年2月25日導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名【ワイズマン デイサービス管理システム】 ・バイタルサイン、排泄、食事等実施後の実績及びケア記録を援助終了ごとに実施。 ・入所、退所時の職員間の情報共有。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・各利用者のバイタルサイン数値、食事・水分摂取の有無や量、排泄回数や量、余暇活動内容等、今までは、メモ用紙等に一度手書きでチェックしてから、デスクトップパソコンへ入力を行っていたが、タブレットへ直接入力しデータを共有する所で、記録業務の短縮ができた。 ・短縮された時間を利用して、利用者へ関わる機会を増やせた。 ・入退所時の状況が、リアルタイムで職員間共有が可能となった。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	・導入直後でもあり、機器の操作方法に不安を持つ職員もいるため、マニュアル等を活用し、使用方法の周知を図っていく。 ・更なる業務の短縮を図り、利用者のサービス向上につなげていく。 ・利用者家族への状態報告手段として活用の幅を拡大していく。 ・タブレットならではの活用方法(画像・動画の活用、インターネットを利用した余暇活動の充実等)を検討、実行していく。		



## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 かたばみ会		
事業所名	多機能施設かたばみ荘	登録者数	29名以下
介護サービスの種類	小規模多機能型居宅介護	職員数 (常勤換算)	11.3
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイズマン「すぐろくタブレット」 1ライセンス (1台)</li> <li>・無線アクセスポイント 1台</li> </ul> <p style="text-align: right;">令和4年2月25日導入</p>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名【ワイズマン小規模多機能システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WiFi環境整備による、施設内各所でのデータ入力を実施。</li> <li>・バイタルサイン、排泄、食事等実施後の実績及びケア記録を援助終了ごとに実施。</li> <li>・利用開始、終了時の情報共有。</li> </ul>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各利用者のバイタルサイン数値、食事・水分摂取の有無や量、排泄回数や量など、今までは、メモ用紙に一度手書きでチェックしてから、デスクトップパソコンへ入力を行っていたが、タブレットへ直接入力しデータを共有する所で、記録業務の短縮ができた。</li> <li>・短縮された時間を利用して、利用者へ関わる機会を増やせた。</li> <li>・利用開始、終了時の状況がリアルタイムでの共有が可能となった。</li> <li>・施設内のWiFi環境を整備したことで、援助中の記録入力やタブレットの有効活用ができた。</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入直後でもあり、機器の操作方法に不安を持つ職員もいるため、マニュアル等を活用し、使用方法の周知を図っていく。</li> <li>・更なる業務の短縮を図り、利用者のサービス向上につなげていく。</li> <li>・タブレットならではの活用方法 (画像・動画の活用、インターネットを利用した余暇活動の充実等) を検討、実行していく。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 かたばみ会		
事業所名	養護老人ホーム・特定施設 かたばみの家	利用者数	15
介護サービスの種類	特定入所者生活介護	職員数 (常勤換算)	11.3
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<ul style="list-style-type: none"> <li>東経 福祉見聞録 携帯端末用アプリ「見るツチIV」 4ライセンス(4台) 令和4年2月25日導入</li> </ul>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 【東経 福祉見聞録システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バイタルサイン、排泄、食事、余暇活動等の実施後の実績及びケア記録を援助終了ごとに実施。</li> </ul>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各入所者のバイタルサイン数値、食事・水分摂取の有無や量、排泄回数や量、余暇活動、相談援助など、今まではメモ用紙に一度手書きでチェックしてから、デスクトップパソコンへ入力を行っていたが、その場でタブレットへ直接入力しデータを共有することで、記録業務の短縮ができた。</li> <li>短縮された時間を利用して、入所者へ関わる機会を増やせた。</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入直後でもあり、機器の操作方法に不安を持つ職員もいるため、マニュアル等を活用し、使用方法の周知を図っていく。</li> <li>更なる業務の短縮を図り、入所者のサービス向上につなげていく。</li> <li>タブレットならではの活用方法(画像・動画の活用、インターネットを利用した余暇活動の充実等)を検討、実行していく。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	特定非営利活動法人ドリーム・ポイント		
事業所名	短期入所生活介護施設ネスト・ステイ	利用者数	55
介護サービスの種類	単独型ユニット型短期生活（I）	職員数 (常勤換算)	20
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	NEXT CarePalette (Voice fun mobile) 接続ライセンス使用権パック、ipad・赤外線体温計・血圧計各2台。令和4年2月導入。		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名（ほのぼのNEXT） 日々のバイタル測定やケア記録の入力業務に使用。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと（移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど）	バイタル等を測定し記録したものを入力するなどの作業が、CarePalette や連動する測定機器を導入したことにより簡素化され、直接ケアに当たらない業務時間が短縮された。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	現場のスタッフがiPadの操作に慣れるまで時間を要する。 紙ベースで記録したものを入力する業務等が軽減される。 情報の共有化が円滑になり時間外業務等が削減される。 スタッフが利用者と係る時間が増え信頼関係がより深くなる。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社ケアネット徳洲会		
事業所名	グループホームふきのとう 【事業所番号：0671100444】	利用者数	18
介護サービスの種類	認知症対応型共同生活介護	職員数 (常勤換算)	14
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<p>【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和3年11月導入</p> <p>・ブルーオーシャンノート 一式</p> <p>・Wi-Fiルーター 1台 令和4年3月導入</p>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ブルーオーシャンノート・キャンビルネオ)</p> <p>使用する業務：介護記録の記入、書類の作成、請求等</p> <p>使用頻度：毎日</p>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<p>タブレット端末の使用により、職員間のリアルタイムでの迅速な情報共有が可能となった。</p> <p>タブレット端末での入力により転記作業がなくなり、またタッチ操作での入力により業務時間の短縮が図られた。</p> <p>多くの帳票をシステム上で作成・管理できるようになり、Word や Excel 等で別に印刷・作成する業務時間の短縮が図られた。</p>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	職員により操作習得の進捗に差が生じているため、習得レベルが高い職員から低い職員への伝達等により、施設内で同じレベルでの業務効率化を目指したい。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社ケアネット徳洲会		
事業所名	スマイル・ガーデンふきのとう 【事業所番号：0671100741】	利用者数	40
介護サービスの種類	特定施設入居者生活介護	職員数 (常勤換算)	23
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<p>【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和3年11月導入</p> <p>・ブルーオーシャンノート 一式</p> <p>・Wi-Fi 工事 一式 令和4年3月導入</p>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ブルーオーシャンノート・キャンビルネオ)</p> <p>使用する業務：介護記録の記入、書類の作成、請求等</p> <p>使用頻度：毎日</p>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<p>タブレット端末の使用により、職員間のリアルタイムでの迅速な情報共有が可能となった。</p> <p>タブレット端末での入力により転記作業がなくなり、またタッチ操作での入力により業務時間の短縮が図られた。</p> <p>多くの帳票をシステム上で作成・管理できるようになり、Word や Excel 等で別に印刷・作成する業務時間の短縮が図られた。</p>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	職員により操作習得の進捗に差が生じているため、習得レベルが高い職員から低い職員への伝達等により、施設内で同じレベルでの業務効率化を目指したい。		

事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

1 事業内容

事業者名	株式会社ケアネット徳洲会		
事業所名	スマイルコート清住 【事業所番号：0670103407】	利用者数	86
介護サービスの種類	特定施設入居者生活介護	職員数 (常勤換算)	38
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<p>【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和3年11月導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルーオーシャンノート 一式</li> <li>・Wi-Fi工事 一式 令和4年3月導入</li> </ul>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ブルーオーシャンノート・キャンビルネオ)</p> <p>使用する業務：介護記録の記入、書類の作成、請求等 使用頻度：毎日</p>		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<p>タブレット端末の使用により、職員間のリアルタイムでの迅速な情報共有が可能となった。</p> <p>タブレット端末での入力により転記作業がなくなり、またタッチ操作での入力により業務時間の短縮が図られた。</p> <p>多くの帳票をシステム上で作成・管理できるようになり、Word や Excel 等で別に印刷・作成する業務時間の短縮が図られた。</p>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	職員により操作習得の進捗に差が生じているため、習得レベルが高い職員から低い職員への伝達等により、施設内で同じレベルでの業務効率化を目指したい。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	一般財団法人山形市健康福祉医療事業団		
事業所名	介護老人保健施設サニーヒル山寺 [事業所番号：0650180037]	利用者数	100
介護サービスの種類	介護老人保健施設・短期入所療養介護	職員数 (常勤換算)	50.0
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	①ワイズマン IDC老健管理・ケア記録・栄養ケアマネジメント・医師記録支援システム、すごろく Tablet 一式ライセンス購入 ②無線LAN環境の整備に必要な機器及び設定 ①令和4年3月導入、②令和4年2月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	ワイズマン IDC老健管理・ケア記録・栄養ケアマネジメント・医師記録支援システム、すごろく Tablet 一式ライセンス購入し導入されているが、タブレット端末(補助金対象外)の納品の目途が立っておらず、電子記録への移行はまだ行われていない。現在マスタ情報の作成を行っている。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	使用状況に記載の通り、必要な製品の納品が遅れているため電子記録への移行は行われていないが、システムやタブレットに慣れると、転記作業の削減や音声入力等活用した書類作成時間、書類・記録の省力化、システムによる情報共有、多職種の連携強化促進などが期待される。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	タブレットの操作に慣れることやシステムの仕組みを理解し活用できるよう取り組む。またそのことにより以下の効果が期待できる。 ○導入後(翌年)1年目 記録時間と作業の削減。 ○2年目 間接業務削減による利用者対応の充実。 ○3年目 職員間の円滑な情報共有。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	一般財団法人山形市健康福祉医療事業団		
事業所名	介護老人保健施設サニーヒル山寺 [事業所番号：0650180037]	利用者数	30
介護サービスの種類	通所リハビリテーション	職員数 (常勤換算)	18.2
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ワイズマン IDC 老健管理・ケア記録・栄養ケアマネジメント・医師記録支援システム、すごろく Tablet 一式ライセンス購入 令和4年2月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	ワイズマン IDC 老健管理・ケア記録・栄養ケアマネジメント・医師記録支援システム、すごろく Tablet 一式ライセンス購入し導入されているが、タブレット端末(補助金対象外)の納品の目途が立っておらず、電子記録への移行はまだ行われていない。現在マスタ情報の作成を行っている。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	使用状況に記載の通り、必要な製品の納品が遅れているため電子記録への移行は行われていないが、システムやタブレットに慣れると、転記作業の削減や音声入力等活用した書類作成時間、書類・記録の省力化、システムによる情報共有、多職種の連携強化促進などが期待される。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	タブレットの操作に慣れることやシステムの仕組みを理解し活用できるよう取り組む。またそのことにより以下の効果が期待できる。 ○導入後(翌年)1年目 記録時間と作業の削減。 ○2年目 間接業務削減による利用者対応の充実。 ○3年目 職員間の円滑な情報共有。		



## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	一般財団法人山形市健康福祉医療事業団		
事業所名	指定居宅介護支援事業所サニーヒル山形 [事業所番号：0670100155]	利用者数	55
介護サービスの種類	居宅介護支援	職員数 (常勤換算)	3.2
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ワイズマン IDC 在宅ケアマネジメント支援システム、受託業務オプション、すごろくケアマネ 一式ライセンス購入 令和4年2月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	ワイズマン IDC 在宅ケアマネジメント支援システム、受託業務オプション、すごろくケアマネ 一式ライセンス購入し導入されているが、タブレット端末(補助金対象外)の納品の目途が立っておらず、導入前と同様の業務環境である。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	使用状況に記載の通り、タブレット端末の納品が遅れているため新たな取り組みは行われていないが、タブレット操作に慣れると、転記作業の削減や音声入力等活用した書類作成時間、書類・記録の省力化、システムによる情報共有、多職種の連携強化促進などが期待される。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	タブレットの操作に慣れることやシステムの仕組みを理解し活用できるよう取り組む。またそのことにより以下の効果が期待できる。 ○導入後(翌年)1年目 転記作業及び訪問に要する時間の削減。 ○2年目 間接業務削減による利用者対応の充実。 ○3年目 他事業所との円滑な情報共有。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	有限会社 モリヤオート		
事業所名	リハビリ訪問看護ステーションみどり 【事業所番号：0660790049】	利用者数	47
介護サービスの種類	訪問看護	職員数 (常勤換算)	11 (6.42)
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<ul style="list-style-type: none"> <li>記録業務/情報共有業務 訪問看護業務支援システム「Net4U NURSE」一式</li> <li>令和4年3月17日導入</li> </ul>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	<p>※記録及び情報共有業務に使用予定で手配した iPad が、半導体部品供給不足の影響で、3月入荷が間に合わない状況となりました。幸い、Net4U NURSE 訪問看護システムに関しては、3月入荷に間に合ったので、手配中の iPad の代わりに「社内で使用していない iPad1 台を暫定機器」として記録及び情報共有業務用に使用(利用者宅でのバイタル等)する事で、本来の「記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫」が可能となりました。</p> <p>記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>記録業務/情報共有業務 ：訪問看護業務支援システム「Net4U NURSE」一式</li> <li>請求業務：けあ蔵 介護請求サービス</li> </ul> <p>○使用頻度：365日毎日、24時間。請求業務は月末月初必要時</p> <p>○使用する業務：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>訪問看護記録</li> <li>利用者の情報共有 (職員間、主治医、医療機関、介護支援専門員、家族などの関係者)</li> <li>業務連絡、利用者の引継ぎ</li> <li>介護支援専門員からの情報の共有</li> <li>看護記録より実績の取り込みを行い請求業務まで行う (Net4U システムに保存された CSV ファイルを使用し、けあ蔵請求サービスで請求を行う)</li> </ul>		

<p>導入効果</p> <p>※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと（移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど）</p>	<p>※記録及び情報共有業務用に手配した iPad が入荷しなかった為、社内で使用していない iPad 1 台を使用して、本 I C T 事業を進めております。但し、本来 5 台予定に対して 1 台と少なく全ての利用者様に対応できない状況の為、手配中の iPad 5 台入荷後は、速やかに全利用者様に使用できる様に、全ての職員が早急に操作方法等をマスターして、記録及び情報共有業務に対応できる様に準備します。</p> <p>令和 4 年 3 月 17 日より本システムを導入。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで重複していた記録作成と報告書作成が一本化されたことで、事務作業の負担は軽減し記録内容は充実しました。</li> <li>・所長への訪問・業務報告は今まで事務所に帰り口頭で行っていたが、導入後は報告が一本化され、報告のために事務所に戻る必要がなくなり、移動や報告業務の短縮、直行直帰などが可能となった。また、所長は職員の訪問・業務内容をタイムリーに把握することが出来るようになり、職員管理が充実しました。</li> </ul>
<p>導入後の課題や次年度計画の確認等</p>	<p>○導入後（翌年）1 年目の達成すべき目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月に 1 度社内研修を設け、全職員の ICT 移行に伴う技術・知識の習得を目指す。</li> <li>・既存の重複した記録業務と情報伝達作業の削減及び簡略化による業務負担の軽減。</li> </ul>